

# コートジボワール 企業 10 社ダイレクトリー

2015 年 3 月

**JETRO**

日本貿易振興機構(ジェトロ)

## はじめに

ジェットロは、コートジボワールの経済状況およびビジネス環境について、日本企業への情報提供の一環として、コートジボワールで最も競争力がある企業 10 社のプロフィールを情報収集した。本 DIRECTORY が日本とコートジボワール間のビジネス交流の一層の活性化に資すれば幸甚である。

2015 年 3 月

アビジャン事務所  
途上国貿易開発部 途上国貿易開発課 BOP 班

※当 DIRECTORY は、調査実施時点 (2015 年 3 月) の内容による。

## 1. コートジボワールの経済状況(2011年～2015年)

コートジボワールは、2010年の大統領選挙後、政治的な対立から深刻な社会不安、経済不況に陥ったが、混乱の収束後は、新政府が早急に経済再建策を策定、実施した。その政策は、2012年から2015年の国家開発計画に基づいて策定され、世界銀行、主に国際開発協会(IDA)からの資金援助を受けている。

現在、コートジボワールは、行政レベルでの再統一が図られ、社会不安が大幅に解消された。残された課題も多いものの、政治的に和解し、社会組織を再建しようとする努力が続けられている。

政府は、中期的な経済成長及び国民生活の改善という目標について、大きな前進を遂げており、2020年までにコートジボワールを新興国にすることを目指している。

西アフリカでナイジェリアに次いで2番目の経済力を有し、カカオとカシューナッツの主要輸出国であるコートジボワールは、大きな経済発展の可能性を秘めている\*。

世界銀行によると、コートジボワールの2013年の経済成長率は約8%と、高い伸びを示している。他方、インフレ率は2.5%に抑制されている\*。2014年のマクロ経済の予測も、成長率が高い一方で、インフレ率は低く抑えられると予想されており、楽観的な見通しとなっている。こうした成長は、民間からの投資の増加と、海外からの資金援助による公共投資の増加に拠るものだが、これら資金援助により、公共投資については、国家成長計画で見込まれているとおり、対GDP比で8%まで引き上げられる見通しである。

今後は、より一層マクロ経済を強力なものとし、構造改革を加速化させることが、GDPの成長を支え、脆弱な国民生活を改善し、コートジボワールの経済を新たな段階へとスムーズに移行させるために不可欠である。

### マクロ経済指数\*

	2011	2012	2013	2014
GDP成長率(%)	-4,7	9,8	8	8
インフレ率(年平均)	4,9	1,3	2,9	2,5
国家財政収支/GDP(%)	-5,7	-3,2	-3,1	-2,7
経常収支/GDP(%)	12,9	-1,3	-1,8	-3,1
国債/GDP(%)	73,2	48,9	42,4	41

\*出典(www.coface.com)

武力闘争に発展した選挙後の混乱によりコートジボワールのGDP成長率は急落し、以前は西アフリカ地域をけん引していた同国の経済成長率は、マイナス4.7%まで低下した。しかし、政府の一連の政策により2012年までに成長率は9.8%まで回復、こうした経済的成果が評価され、世界

銀行や国際通貨基金といった国際金融機関からの信頼を回復している。民間投資家も、コートジボワールの、世界に向けて市場を開こうとする意思や、支払能力の向上に魅力を感じ、高い経済成長率を維持できるほど投資が増大した。その後、2011年には4.9%だったインフレ率は1.3%まで急落し、その後は2.5%前後を維持している。国の財政の健全化と運営の厳格化が、2011年には73%を超えていた債務比率を大幅に減少させている。

現在、コートジボワールは2020年に向けて、債務返済にかかる負担を41%にするとの目標を掲げている。国際的な信用を勝ち得ようと、政府は取り組んでおり、交通網の強化や新規建造物の建設等の各種インフラ事業により、ビジネスは活性化されつつある。

政府は、国際的な基準に近づこうと、外国人投資家にとって障害となっていた法律関係の改善を始めている。一例として、コートジボワール投資促進センター(CEPICI)主導による起業条件の簡素化により、2014年1月から11月までに、5,000以上の企業が設立された。

## 2. コートジボワールの経済活動分野

### 主な活動分野

- 第一次産業: 農業、畜産業、林業、鉱山開発、漁業
- 第二次産業: 工業、建設業、公共事業
- 第三次産業: 金融、流通、観光

#### (1) 第一次産業

コートジボワールの第一次産業はGDPの4分の1を占め、労働人口の3分の2が第一次産業に従事している。農業の発展、特に農産物の輸出における成果は著しく、アフリカでも世界でもトップクラスに位置している。カカオとコーヒー豆だけで耕作地の3分の2を占め、生産量も多い。その他、綿花、油ヤシ、カシューナッツ、天然ゴムが栽培されている。

コートジボワールは世界最大のカカオ生産国であり、カカオ豆の輸出量も世界トップクラスである(140万トン)。コーヒー(13万トン)、ヤシ油(39万トン)、カシューナッツ(45万トン)も世界トップクラスの輸出量を誇る\*。コートジボワールの輸出額に占める換金作物の割合は40%である。近年は、コートジボワールにおける天然ゴムの生産量が増加傾向にある(25.5万トン)。

コートジボワールは原油や天然ガスの生産国でもある。金やダイヤモンドなどの貴石、ニッケル、マンガン、鉄等の採掘が行なわれており、アメリカ、オランダ、フランス、スイス、中国、トルコ、インドネシア、インド、オーストラリア、南アフリカといった国の企業が、既に探査・採掘を行っている。

#### (2) 第二次産業

第二次産業はGDPの3分の1を占め、現地での加工比率は平均30%である。(コーヒー10%、カシューナッツ3%、天然ゴム2%、綿花2%)

コートジボワールの第二次産業は、西アフリカのフランス語圏全体の同産業の 63%を占めており、現在の主要産業は以下のとおり:

- 1) 食品加工:砂糖、牛乳、ヨーグルト、マグロ、パスタ、ビスケット、菓子、ビール、清涼飲料水、ミネラルウォーター、油、小麦粉、家畜用飼料等
- 2) 建築資材:セメント、鉄筋、レンガ、集塊岩、鉄板等
- 3) 織物:パーニュ(生地)、靴下、タオル、下着等
- 4) 化学製品:ペンキ、溶媒、洗剤、プラスチック、肥料等
- 5) 薬品:ジェネリック、水薬等
- 6) 衛生用品:シャンプー、トイレトペーパー、ティッシュペーパー、香水、化粧品等
- 7) エネルギー:水力発電所、ガス火力発電所
- 8) 製油所
- 9) 製紙所等

いずれも域内では強い競争力を有しており、コートジボワール、レバノン、フランス、ドイツ、イギリス、イタリア、スイス、インドネシア、スペイン、南アフリカ、モロッコ、トルコ、チュニジア、中国など様々な資本の企業が活動している。

### (3)第三次産業

第三次産業だけで、コートジボワールの GDP の 50%を占め、労働人口の 22%が従事している。特に電気通信分野、流通の成長が著しい。携帯電話では 6 社がオペレーターとしてサービスを提供している。

流通・小売では、地元資本の PROSUMA、CDCI、ORCA の他、仏 CARREFOUR が CFAO と協力し店舗を開設予定、同じく仏 DIY 大手の Mr. BRICOLAGE も店舗を開設する見込みで、国内に大きな流通網が整備されている。また、PAUL、HIPPOPOTAMUS、MANGO などもフランチャイズ展開をしている。

注目すべきは通信業や印刷業が非常に盛んであることで、60 を超える日刊紙が発行されている。また、政府は観光業の可能性に着目し、観光促進のための大々的な計画を開始している。

金融業界では、26 の銀行及び保険会社が活発な活動をしている。運輸では、Air France(エール・フランス)、Corsaire(コルセール)、Emirates(エミレーツ)、Tunisair(チュニスエール)、Air Algerie(エール・アルジェリ)、Royal Air Maroc(ロワイヤル・エール・マロック)等が就航している。鉄道はブルキナファソの首都ワガドゥグゥまで伸びており、アビジャンやサンペドロの港からの航路の整備も進んでいる。

第三次産業には国内資本の他、レバノン、フランス、ナイジェリア、モロッコ、チュニジア、南アフリカ、イギリス、アメリカ、韓国、カナダ、ドイツ、ベルギー、ルクセンブルグ等の外国資本の企業が多数参入している。

近年投資が活発で、注目を集めている産業は以下のとおり:

- 石炭、エネルギー、石油
- アグリビジネス
- 巨大流通網
- 通信
- 加工産業
- インフラ整備、公共事業
- 運輸

### 3. コートジボワールにおける企業情報

第二次産業主要企業(以下 17 社)

分野	企業名	活動分野
アグリビジネス	EUROLAIT(ユーロレ)	食品加工(全般)
アグリビジネス	SOLIBRA(ソリブラ)	飲料
アグリビジネス	SANIA CIE(サニア・コートジボワール)	食用油
アグリビジネス	CEMOI(セモア)	食品加工(菓子)
アグリビジネス	NESTLE CI(ネスレ・コートジボワール)	食品加工(全般)
アグリビジネス	CASTELLI(カステリ)	食品加工(魚缶詰)
アグリビジネス	SIPROCHIM(シプロシム)	化学製品
アグリビジネス	OLAM(オラム)	アグリビジネス
化学	CALLIVOIRE(カリヴォワール)	化学
化学	STEPIC(エステウペセ)	化学
重工業	SOTACI(ソタシ)	建築資材(鉄骨・鉄板)
重工業	SOTICI(ソチシ)	建築資材(鉄骨・鉄板)
公共事業	CIMAF(シマフ)	建築資材(セメント)
公共事業	SOCIMAT(ソシマ)	建設資材(セメント)
化粧品	NP GHANDOUR(エヌペ・ガンドール)	化粧品
化粧品	SIVOP(シヴォップ)	化粧品
化粧品/食品	UNILEVER CI(ユニリーバ・コートジボワール)	化粧品/食品

### 第三次産業主要企業(以下 6 社)

分野	企業名	活動分野
流通	PROSUMA(プロズマ)	流通・小売
流通	SDTM(エスデテエム)	輸出入・流通・小売
流通	CACOMIAF(カコミアフ)	流通
エネルギー	CORLAY(コーレイ)	ガソリンスタンド
IT	Huawei Technologies CI(ファーウェイ・テクノロジー)	通信
運輸	Bolloré Africa Logistics(ボロレ・アフリカ・ロジスティクス)	運輸

### 3. 活動分野別ビジネスプラン

グローバルに活動していて、コートジボワールの市場で重要な地位を占めている 10 社の企業情報を以下掲載する。

企業	活動	活動分野
EUROLAIT(ユーロレ)	食品加工	第二次産業
SOLIBRA(ソリブラ)	飲料	第二次産業
NESTLE CI(ネスレ・コートジボワール)	食品加工	第二次産業
UNILEVER CI(ユニリーバ・コートジボワール)	化粧品／食品	第二次産業
NP GHANDOUR(エヌペ・ガンドール)	化粧品	第二次産業
PROSUMA(プロズマ)	流通・小売	第三次産業
SDTM(エスデテエム)	輸出入・流通・小売	第三次産業
CORLAY(コーレイ)	ガソリンスタンド	第三次産業
HUAWEI TECHNOLOGIES CI (ファーウェイ・テクノロジー・コートジボワール)	通信	第三次産業
BOLLORE AFRICA LOGISTICS (ボロレ・アフリカ・ロジスティクス)	運輸	第三次産業

## (1)EUROLAIT(ユーロレ)

### 1. 会社概要

業種	食品加工
売上(2013年度)	9,312,804,664 CFA フラン(約 1.95 億円)
設立年	1997 年
従業員数	201~300 人
拠点	EUROLAIT Mali(ユーロレ・マリ)
分野	乳製品、風味調味料
連絡先	所在地: Zone Industrielle de Yopougon, Abidjan 住所: 01 BP 3622 Abidjan 01 E-Mail: info@eurolait.ci HP: www.eurolait.ci

### 2. 企業形態・持株比率

企業の組織形態	持株比率
取締役会設置株式会社	EUROFIND(ユーロフィン)52.5% ※ Sotaci(鉄製品)、SCCI(コンパウンド)、APEX(ガス)等の企業を子会社に持つ企業グループ。各事業会社は西部・中部アフリカにも広く拠点を有している。

### 3. 事業概要

活動内容	ビジネスプラン
EUROLAIT(ユーロレ)は Yoplait 等の乳製品や MAXIGOUT 等の風味調味料を主とする食品の製造販売を行なう企業である。商品レンジの多様化の戦略の元、2010 年に風味調味料の製造工場を設立した。厳しい衛生基準を満たすため、工場には適切な設備を導入、検査のためのラボを併設している。	様々な活動により、コートジボワール市場において順調に成長。主力である乳製品製造能力を強化しつつ、商品レンジの多様化と数量拡大に重点を置いている。 Yoplait は国内中小企業の生産する同種の製品と、MAXIGOUT は主にネスレの Maggi と競合にある。



競合企業	競合企業に対する強み
NESTLE CI(ネスレ・コートジボワール) SAPROLAIT(サプロレ) MICRODIS(マイクロディス) NORMANDIA(ノルマンディア) SAPLED(サプレッド) FINAMARCK(フィナマルク) OLAM Ivoire(オラン・イボワール) 中小企業／中小産業(Ivoire d'égûe(イボワール・デゲ)、Milkana(ミルクアナ)、SITACI(エスイテアセイ)等)	同社が製造販売するあらゆる生鮮品をコートジボワール全土で販売できるよう、多数の冷凍車を保有。 Yoplait(ヨーグルト)と Candia(牛乳)の2つのブランドをライセンス生産しており、Yoplait シリーズは31種類、Candiaは18種類を製造・販売。 風味調味料である MAXIGOUT は4つのフレーバーを展開。 2011年にISO9001-2008を取得、乳製品製造企業では同認証を持つ唯一の企業。

## (2) SOLIBRA(ソリブラ)

### 1. 会社概要

業種	食品加工
売上(2013年度)	120,086,154,952 CFA フラン(約252億円)
設立年	1955年
従業員数	800人以上
拠点	-
分野	飲料(ビール、清涼飲料水、ミネラルウォーター)
連絡先	住所: 01 BP 1304 Abidjan 01 Tel: 21 21 12 00 Fax: 21 35 97 91 HP: www.solibra.ci

### 2. 企業形態・持株比率

企業の組織形態	持株比率
取締役会設置株式会社	BGI(ベジェイ): 71.62% ※仏 Castel 子会社

### 3. 事業概要

活動内容	ビジネスプラン
SOLIBRA（ソリブラ）はビール（Flag、Tuborg、Castel、Guinness 等）、清涼飲料（Coca-Cola、Fanta、Sprite、Orangina 等）、ミネラルウォーター（AWA）の製造販売を行なう企業である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客の満足度及び信頼の維持・強化</li> <li>・現地の法令遵守、パートナー企業の要望への対応</li> <li>・HACCP の導入により、食品の安全性及び製品の品質を保証</li> <li>・生産コストの抑制のための技術の最適化</li> <li>・食用原材料の品質保証のため、サプライヤーとの関係の強化</li> </ul>

競合企業	競合企業に対する強み
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コートジボワールの全ビール製造会社</li> <li>・Les nouvelles brasseries de Côte d'Ivoire (NBCI) : 清涼飲料水</li> <li>・CIPREM-CI (Carré d'Or グループ) : ミネラルウォーター</li> <li>・Sodirep (ソディレップ) : アルコール輸入</li> <li>・sovinci (ソヴァンシ) : アルコール輸入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市場での更なる優位性確保のため、Cola-Cola や Orangina-Schweppes、Carlsberg、Diageo といった欧米大手との関係の構築。</li> <li>・長年にわたり築いてきた流通市場におけるネットワークの広さ。</li> </ul>

### (3) NESTLE (ネスレ)

#### 1. 会社概要

業種	食品加工
売上(2013 年度)	96,565,677,516 CFA フラン(約 200 億円)
設立年	1959 年
従業員数	-
拠点	-
分野	コーヒー、ココア、風味調味料等

連絡先	所在地: Cocody, Rue du lycée technique 住所: 01 BP 1840 Abidjan 01 Tel: +225 21 75 82 00 Fax: +225 21 75 82 10 HP : www.nestle.com
-----	---

## 2. 企業形態・持株比率

企業の組織形態	持株比率
取締役会設置株式会社	-

## 3. 事業概要

活動内容	ビジネスプラン
食品の製造、ネスレブランド商品の販売を行なう。ネスレはコーヒー、紅茶の加工の他、香辛料やチョコレート菓子のフレーバーの製造、家畜飼料の製造に従事している。	-

競合企業	競合企業に対する強み
DANONE(ダノン) ARCHER DANIELS MIDLAN (ADM) (アーチャー・ダニエルズ・ミッドラン) KRAFT FOODS(クラフト・フーズ) SN CHOCODI(エスエヌ・ショコディ) SAT(エスアテ) Ivoire Torréfaction	・商品レンジの多様性 ・現地の消費者との近さ

## (4) UNILEVER Côte d'Ivoire (ユニリーバ・コートジボワール)

### 1. 会社概要

業種	食品・日用品
売上(2013年度)	82,401,161,536 CFA フラン(約 173 億円)

設立年	1929年 BLOHORN(ブロホーン)として設立 1982年に UNILEVER(ユニリーバ)へ社名変更
従業員数	-
拠点	フランス、イギリス、オランダ、カメルーン、モロッコ、ベルギー、ドバイ、カナダ、ガーナ、ガボン等(Unilever 本体)
分野	食品、化粧品、日用品
連絡先	所在地: Zone Portuaire Vridi 住所: 01 BP 1751 Abidjan 01 Tel: +225 21 75 44 00 Fax: +225 21 24 68 14 HP: <a href="http://www.unilever.com">www.unilever.com</a>

## 2. 企業形態・持株比率

企業の組織形態	持株比率
取締役会設置株式会社	ユニリーバ・グループ 50%

## 3. 事業概要

活動内容	ビジネスプラン
ヤシ油製造 脂肪性物質、石鹼等の製造	-

競合企業	競合企業に対する強み
NESTLE(ネスレ) COSMIVOIRE(コスミボワール): 石鹼、洗剤	-

## (5) Nouvelle Parfumerie GHANDOUR(ヌーベル・パルフェムリ・ガンドール)

### 1. 会社概要

業種	化粧品
売上(2013年度)	-
設立年	1965年

従業員数	-
拠点	モロッコ、セネガル、マリ、カメルーン
分野	化粧品
連絡先	所在地: 01 BP 4387 アビジャン 01 TEL: +225 23 51 52 20 FAX: +225 23 51 52 44 E-Mail: info@npgandour.com HP: www.npgandour.com

## 2. 企業形態・持株比率

企業の組織形態	持株比率
有限責任会社	-

## 3. 事業概要

活動内容	ビジネスプラン
化粧品及び香水の製造・販売 ※ボディークリーム用品、ヘアケア用品、子供用スキンケア等幅広い商品レンジを展開	品質管理を顧客満足のために必要不可欠なものとして捉え、2006年からISO9001を取得。現在はISO2001:2008を取得済み。

競合企業	競合企業に対する強み
SIVOP(シボップ) COPACI(コパシ) SICOBEL(シコベル) 等	・コートジボワール市場での長年の経験 ・研究開発体制の整備による、顧客ニーズに応じた商品開発能力

## (6)PROSUMA (プロズマ)

### 1. 会社概要

業種	流通・小売
売上(2013年度)	152,000,000,000 CFAフラン(約320億円)
設立年	1966年
従業員数	1,800人
拠点	—

分野	流通・小売
連絡先	所在地: Cocody, Centre Commercial Hôtel Ivoire 住所: 08 BP 744 Abidjan 08 TEL: +225 22 44 17 05 HP : www.goupeprosuma.com

## 2. 企業形態・持株比率

企業の組織形態	持株比率
取締役会設置株式会社	SMTC(エスエムテセ)グループ: 50% CODISTAL(コディスタル): 50%

## 3. 事業概要

活動内容	ビジネスプラン
卸売、小売 ※Hayat、Casino、Cash Center、GIFI、Jour de Marché など、様々なスーパー、ショッピングセンターを展開。	・既存の商業施設の拡張、リノベーション ・新規事業の立ち上げ ・ロジスティクスの強化

競合企業	競合企業に対する強み
SCOA (スコア)グループ Carrefour(カルフル) CDCI(セデセイ)	大規模小売事業者として、ロジスティクスの制御、作業のグローバル化の取り組み、海外での豊富な経験、多様な企業活動を誇り、コートジボワールにおける先駆者でありリーダーであることの強みを有している。 アビジャン市内に 130 箇所の販売拠点を展開。

## (7)SDTM(エスデテエム)

### 1. 会社概要

業種	流通・小売
売上(2013年度)	245,501,388,512 CFA フラン(約 515 億円)
設立年	1998 年
従業員数	-

拠点	モロッコ、フランス
分野	卸売
連絡先	所在地: SDTM-Rue du Havre, zone portuaire 住所: 14 BP 5120 Abidjan 14 Tel: + 225 21 21 90 00 Fax: +225 21 21 90 16 E-Mail: sdtm@aviso.ci HP: <a href="http://www.sdtm.ci/">http://www.sdtm.ci/</a>

## 2. 企業形態・持株比率

企業の組織形態	持株比率
シングルメンバー有限会社	Carré d' Or(カレドール)グループ企業 ※同グループは、SDTM の他、CAPRACI(パスタ製造)、GMCI(フォワーディング)、CIPREMCI(ミネラルウォーター製造)、MMCI(製粉所)などの企業を参加持つ大手グループ会社。 ブルキナファソ、マリ、トーゴ、ベナン、ニジェール、リベリア、セネガル、ガーナなど多くの西アフリカ諸国に拠点を有する。

## 3. 事業概要

活動内容	ビジネスプラン
輸入及び現地製品の流通	

競合企業	競合企業に対する強み
CDCI(セデセイ) CODIPAC(コディパック) LABOREX(ラボレックス) SABIMEX(サビメックス)等	西アフリカ全域に流通網を構築し、輸入品のみならず、現地産品も広く販売。 輸入米については、コートジボワール市場の約70%を取り扱う。

## (8) CORLAY(コーレイ)

### 1. 会社概要

業種	
売上(2013年度)	-
設立年	2009年(前身は Chevron Afrique)
従業員数	-
拠点	カメルーン、ナイジェリア、ベニン、トーゴ
分野	ガソリンスタンド運営
連絡先	所在地: 1 rue du canal Vridi 住所: 01 BP 1782 Abidjan 01 Tel: 21 21 15 15 Fax: 21 21 16 16 E-Mail: infos@corlay.ci HP: www.corlay.ci

### 2. 企業形態・持株比率

企業の組織形態	持株比率
取締役会設置株式会社	MRS: 87% PETROCI(ペトロシ): 13%

### 3. 事業概要

活動内容	ビジネスプラン
ガソリンスタンド運営(国内 55 箇所) 石油製品・ガスの流通販売 潤滑油の製造・販売	・高品質な製品の提供 ・ガソリンスタンドを通じた一般消費者への販売 とともに、産業用途燃料の販売拡大

競合企業	競合企業に対する強み
SHELL CI(シェル・コートジボワール) TOTAL CI(トタル・コートジボワール) PETRO IVOIRE(ペトロ・イボワール) LIBYA OIL (リビア・オイル)	-



(9) HUAWEI TECHNOLOGIES Côte d'Ivoire (ファーウェイ・テクノロジー・コートジボワール)

1. 会社概要

業種	情報通信
売上(2013年度)	6,402,569,622 CFAフラン(約13.4億円)
設立年	2006年
従業員数	-
拠点	(140ヶ国)フランス、モロッコ、チュニジア、マリ、ベナン、マダガスカル、ベルギー、カメルーン等(HUAWEI 本体)
分野	情報通信
連絡先	所在地: Carrefour Dauphins, Rue J 107 Villa 1618 HP: www.huawei.com

2. 企業形態・持株比率

企業の組織形態	持株比率
取締役社長統括シングルパーソン株式会社	-

3. 事業概要

活動内容	ビジネスプラン
通信機器及びシステムの設置 ICTソリューションサービス	コートジボワールでは、光ファイバーの敷設、アビジャン市内の監視カメラ設置等の政府案件を受託するとともに、携帯電話事業者への設備納入等も広く実施。 アフリカ事業の統括拠点をモロッコ・カサブランカに設置、アフターサービス等の強化を図ることで、今後各国での更なる事業展開を狙う。

競合企業	競合企業に対する強み
Société de Télécommunication Africaine (STA)	-

## (10) Bolloré Africa Logistics (ボロレ・アフリカ・ロジスティクス)

### 1. 会社概要

業種	運輸
売上(2013年度)	2,500,000,000 CFA フラン(約 525 億円)
設立年	2008 年 ※BOLLORE グループ自体の設立は 1822 年
従業員数	500 人
拠点	(現在 55 ヶ国以上に展開、うちアフリカは 46 ヶ国)フランス、ガボン、ザンビア、南アフリカ、カメルーン、ケニア、アルジェリア、アンゴラ、ベニン、ブルキナファソ、マラウイ、マリ、モーリタニア、モロッコ ※BOLLORE 本体 コートジボワール国内では、アビジャン、サンペドロ、ブアケ、ノエ、フェルケセドゥグゥに拠点有
分野	運輸、物流
連絡先	所在地: Avenue Christiani, Treichville 住所: 01 BP 1727 Abidjan 01 Tel: 21 21 77 77 HP: <a href="http://abidjan-terminal.com/">http://abidjan-terminal.com/</a>

### 2. 企業形態・持株比率

企業の組織形態	持株比率
取締役会設置株式会社	Bolloré(ボロレ)ファミリー

### 3. 事業概要

活動内容	ビジネスプラン
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アビジャン自治港コンテナ第一ターミナルの運営</li> <li>・フォワーディング</li> <li>・ロジスティクス・ソリューション</li> <li>・倉庫管理・運営</li> <li>・旅行代理店業務</li> </ul>	<p>アフリカ大陸での競争力強化に向けて構造的なビジネス戦略を策定。</p> <p>持続可能な開発と会社の成長を両立するためのアクションプランの策定。</p> <p>安全面についてあらゆる国際基準を満たせるための施策の実施。</p>

競合企業	競合企業に対する強み
GETMA CI(ゲトマ・コートジボワール) Maersk(マースク) Necotrans MOVIS 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マルチモーダルな輸送を組み合わせた、顧客への Door to Door サービスの提供</li> <li>・アフリカ全土に渡るネットワークと豊富な経験に裏打ちされた最適なサービスの提供</li> <li>・豊富な自社所有車両と自社設備によるメンテナンス</li> <li>・GPS による車両トラッキングシステム</li> </ul>

<参考資料>

ホームページ	企業名
<a href="http://eurolait.ci/">http://eurolait.ci/</a>	EUROLAIT(ユーロレ)
<a href="http://www.solibra.ci/">http://www.solibra.ci/</a>	SOLIBRA(ソリブラ)
<a href="http://www.nestle.com/">http://www.nestle.com/</a>	NESTLE CI(ネスレ・コートジボワール)
<a href="http://www.unilever.com/">http://www.unilever.com/</a>	UNILEVER CI(ユニリーバ・コートジボワール)
<a href="http://www.npgandour.com">http://www.npgandour.com</a>	NP GHANDOUR(エヌペ・ガンドール)
<a href="http://www.groupeprosuma.com">http://www.groupeprosuma.com</a>	PROSUMA(プロスマ)
<a href="http://www.sdtm.ci/">http://www.sdtm.ci/</a>	SDTM(エスデテエム)
<a href="http://www.corlay.ci">http://www.corlay.ci</a>	CORLAY(コルレ)
<a href="http://www.huawei.com">http://www.huawei.com</a>	HUAWEI TECHNOLOGIES CI (ファーウェイ・テクノロジー・コートジボワール)
<a href="http://bollore-africa-logistics.com">http://bollore-africa-logistics.com</a>	BOLLORE AFRICA LOGISTICS (ボロレ・アフリカ・ロジスティクス)

**【免責事項】**

本レポートで提供している情報は、ご利用される方の判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるかぎり正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連し、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。